

法人委員の方は、人数に制限なく出席できます。
個人委員・特別委員の方は、本人または代理の方（1名）が出席できます。
フェロー委員の方は本人のみが出席できます。

【会告】「2009年10月(10月9日(金)開催) 研究例会 内容」

生産自動化専門委員会委員長 大隅 久

2009年10月（10月9日(金)開催）の研究例会では「太陽光電池」を主題として3件の講演を企画しました。

環境エネルギーへの興味が高まっている昨今、その一躍を担う太陽光発電の現在の市場動向、デバイス開発状況、またそれを支える設備・装置の技術についての現在の取り組みについて紹介いただき、ご参加の皆様が太陽光発電開発現場の知見を広げると共に、そこに必要とされている技術について予感していただいてご自身の開発方向のヒントになる会になる事を望んで、本テーマを企画いたしました。

それぞれのお立場で、フランクなディスカッションをしていただけると幸いと存じます。

10月研究例会は、ソニー(株) 関根淳一氏のご尽力で企画されました。
多くのみなさまの出席を期待します。

1. 日時：2009年10月9日(金) 13:00～16:30

2. 主題：「太陽光電池」

3. スケジュール：

(1)13:00～13:10 大隅委員長挨拶

(2)13:10～14:10 講演【1】

[講演題目] 太陽光発電の技術動向

[講師] 山口 真史 氏（豊田工業大学 大学院工学研究科 教授）

[講演概要] 深刻化する地球環境問題やエネルギー問題を解決する手段として、太陽電池を用いた太陽光発電に大きな期待が寄せられている。太陽電池、太陽光発電の研究開発動向と将来展望について述べる。

(3)14:10～15:10 講演【2】

[講演題目] フィルム型太陽電池のロール・ツー・ロール製造技術の紹介

[講師] 久保山 公道 氏（富士電機アドバンステクノロジー(株)

太陽電池プロジェクト マネージャー)

[講演概要] 富士電機では、ガラスではなくプラスチックフィルムを基板としたフィルム型太陽電池を、ロール・ツー・ロールプロセスで量産する技術を開発し生産している。本講演では、製造プロセスとその技術概要を紹介する。

[関連URL] <http://www.fesys.co.jp/>

—————休憩—————

(4)15:30～16:30 講演【3】

[講演題目] アモルファスSi薄膜太陽電池製造装置

[講師] 伊藤 隆生 氏（(株)アルバック PFD・PV営業統括部 東日本営業部 部長）

[講演概要] 最近世界的に注目を集めている太陽光発電について、その中でも「アモルファス Si 薄膜太陽電池」の製造装置の最新技術を紹介する。

[関連URL] www.ulvac.co.jp

4. 場所：中央大学 理工学部 6号館 7階 (6701号会議室)
 〒112-8551 東京都文京区春日1-13-27
 (大隅研究室連絡先) Tel: 03-3817-1824, Fax: 03-3817-1820

◆◆ [下図参照] ◆◆

- 【交通】 東京メトロ・丸の内線，南北線「後樂園」駅下車徒歩3分，
 都営地下鉄・大江戸線，三田線「春日」下車徒歩5分，
 JR中央線「水道橋」駅下車徒歩15分

5. 出欠連絡先：

2009年10月2日(金)までに、添付の出席連絡票に所定事項をご記入の上、事務局補佐 岩佐まで FAX していただくか、E-mail にてご連絡をお願い致します。

FAX : 0797-52-1892

E-mail : seisanji@dk2.so-net.ne.jp

6. 10月研究例会問合せ先：

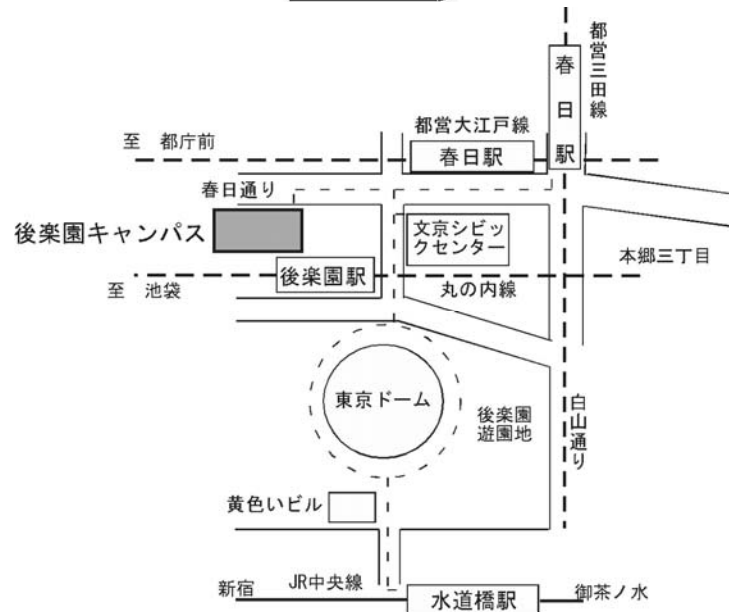
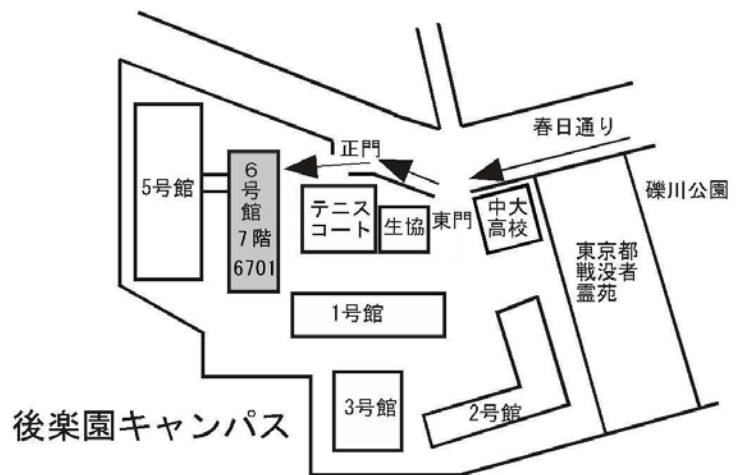
関根 淳一 (ソニー株式会社) 生産技術開発部門
 生産技術戦略部 企画推進課)

Tel 03-5448-2456

Fax 03-5448-7647

E-mail : junichi.sekine@jp.sony.com

**会場は
中央大学 6号館 7階 6701号会議室**



(右図：中央大学 後樂園キャンパスと6号館の案内図)
http://www.chuo-u.ac.jp/chuo-u/access/access_korakuen_j.htm